



インターアクト委員会の活動について

2019-20 年度

インターアクト委員長

皆川 功次（新潟万代 RC）

拝啓、春陽の候、皆様におかれましては、益々ご清祥の事と御慶び申し上げます。

本年度、インターアクトクラブの活動で大きな行事の一つでもある海外研修旅行が新型コロナウイルス感染の件で中止となり楽しみにしていたインターアクターの皆さんには大変申し訳なく非常に残念に思っております。

インターアクトクラブの活動を通して奉仕の心とグローバルな対応が出来る将来への人材を育成する気持ちは、どのロータリアンもお持ちと存じ上げますが、活動制限が掛かっている今、何も出来ない事を只々、残念に思います。

又、今までのインターアクト活動を通して大きく成長出来ている感想もインターアクターから頂いております、下記がその記事になります。

3月1日、新潟日報に掲載された新潟産業大学附属高校のインターアクターである前澤 諒君の掲載記事（社説・窓より）です、非常に喜ばしく素晴らしい文章です。

新潟産業大学附属高校は、次年度よりインターアクトを退会する予定で御座いますが会の存続を願うインターアクターの気持ちと学校側の都合との難しい問題が交差する処では御座いますが、何を措いてもインターアクターファーストで話しが進められなかった事は、今後の大きな課題とさせて頂きます。

インターアクト委員会が存続する意味を提唱ロータリークラブに限らずロータリアン全員が今一度、ご認知を頂き理解ある行動をとって頂ける事を切にお願い申し上げます。

敬具

